

## 調和性 慎重さ 適応性 公平性 共感性

何事にも慎重に考え、準備してから臨みます。特に初めて経験することに関しては、関係する人の感情面も含め先々起こり得るリスクを想定し、あれこれとそれらリスクに対する備えを十分にしてから取り掛かります。(調和性×慎重さ×共感性)。

人と対立しないように、感情を損ねないように配慮しながら振る舞います。チームとして仕事をする際には、チーム全体としての利益を第一に考え、チーム内で不協和音や感情のもつれが起こらないように、業務負荷等に不公平が生じない基本ルールを作ったり、自分自身も誰かを特別扱いすることなく誰とでも等しい距離感で接します(調和性×公平性×共感性)。

少々の無理難題を押し付けられても、「まあ、しょうがないなあ。」と自分が多少無理してでも対応できることであれば受け入れ、柔軟に対応します(調和性×適応性×共感性)。

人からの頼まれごとを無下に断ることはせず、何とか役に立とうと振る舞うのが強みだと思います。一方で誰か特定の人だけの役に立つことには(えこひいき的に思えて)抵抗感があり、葛藤することもあるかもしれません。短期的に見れば不公平感を感じるかもしれませんが、長期的に見ればちゃんと辻褄はあっていると思うし、周囲の人も誰しもを公平に扱ってくれることに対しすでに信頼を置いているはずです。自分が苦しくない範囲で遠慮なく人の役に立つことをしていきましょう。